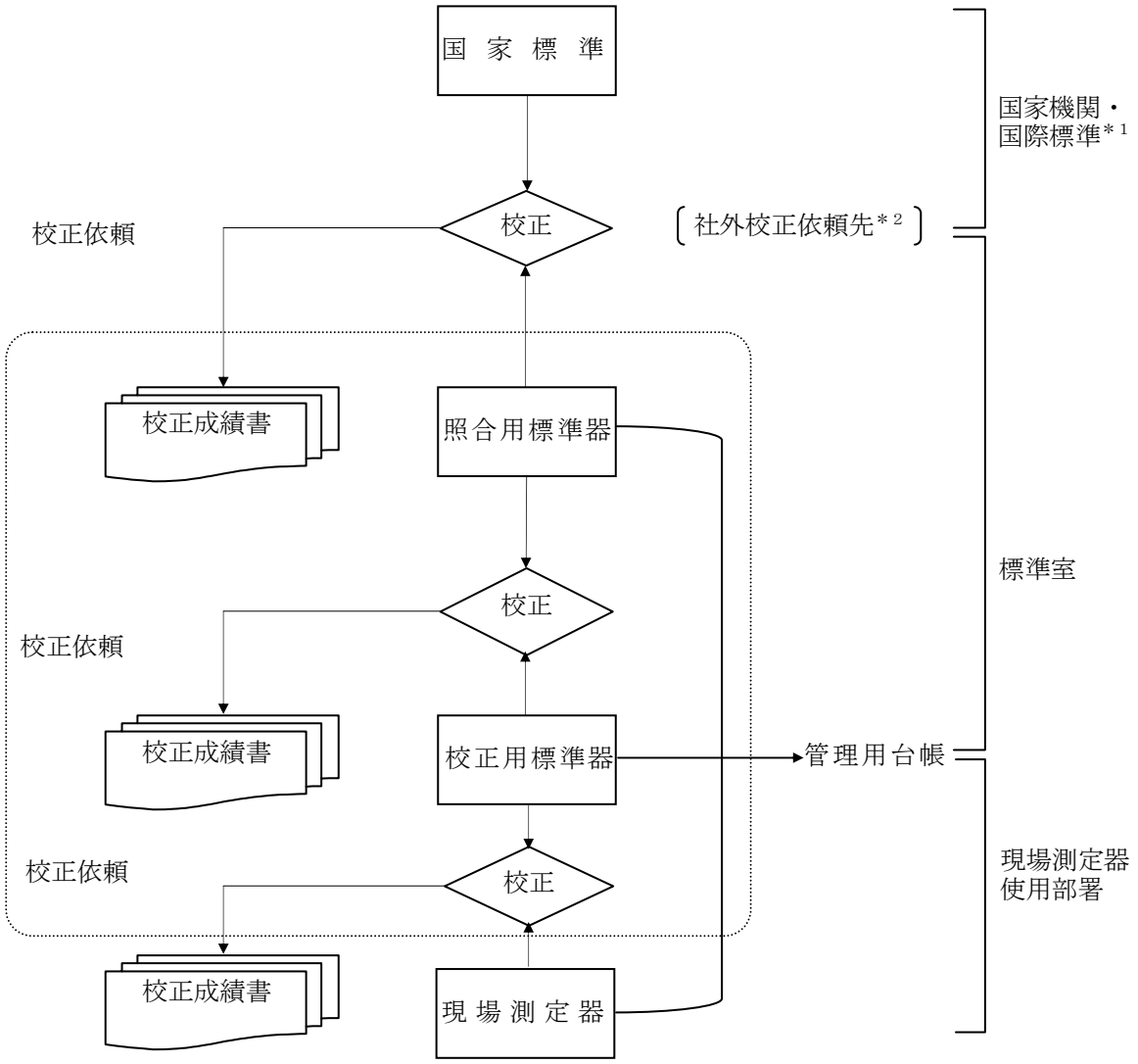
トレーサビリティ体系の概要説明



*1国家機関・国際標準：

日本の国家標準は下記の機関において、それぞれが担当する量ごとに維持されています。

- AIST （国立研究開発法人 産業技術総合研究所）
- NICT （国立研究開発法人 情報通信研究機構）
- JEMIC（日本電気計器検定所）

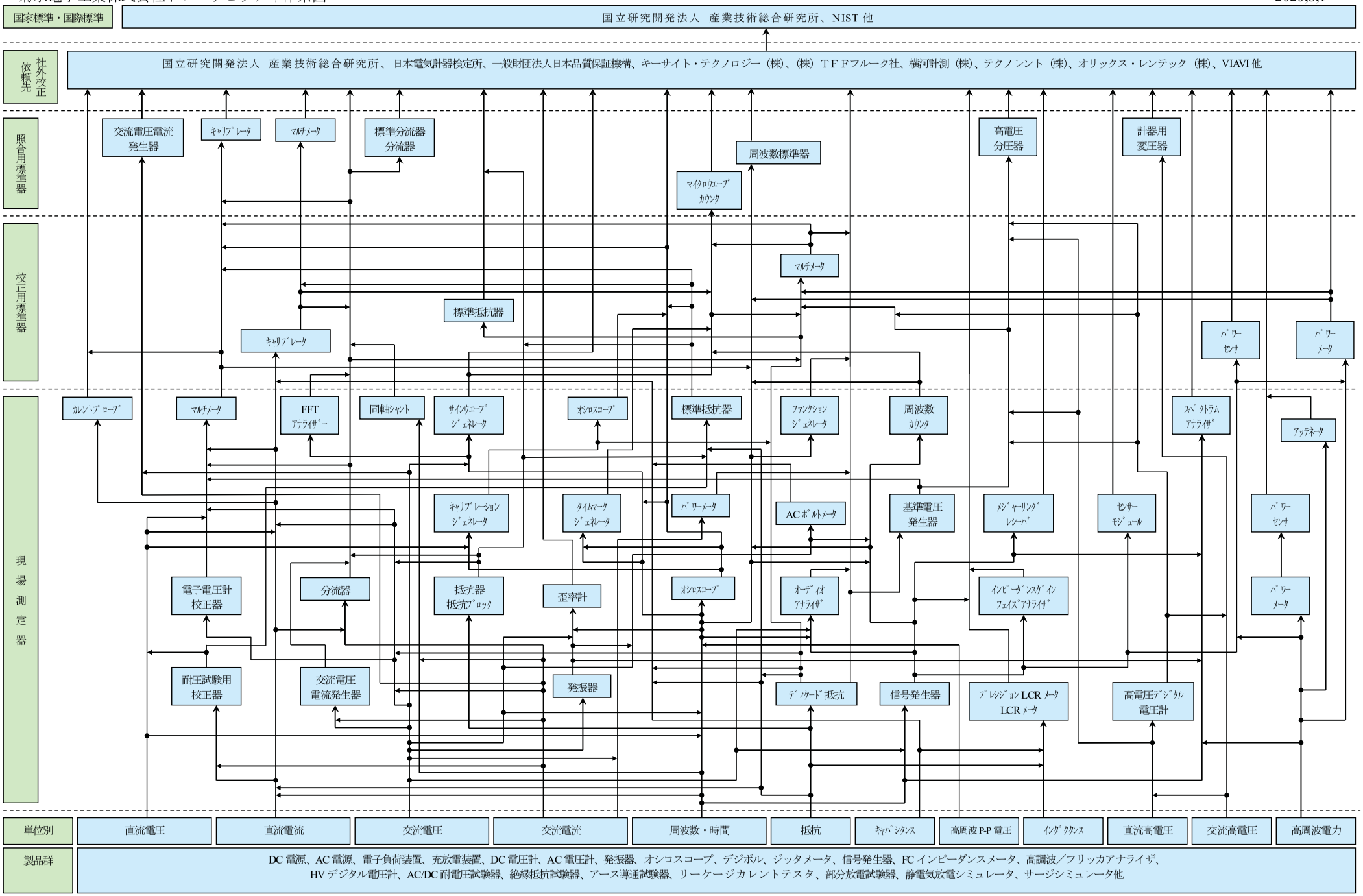
*2社外校正依頼先：

一部の現場測定器および校正用標準器は、製造元あるいは校正業者に校正を委託しております。当社は、外部校正業者に対して ISO9001 に則った当社規定に基づき評価しております。以下に、その当社内での表記名および正式名称の例を示します。

- キーサイト・テクノロジー　（製造元　キーサイト・テクノロジー株式会社）
- フルーク　（製造元　株式会社ＴＦＦフルーク社）
- 横河電機　（製造元　横河電機株式会社）
- テクノレント　（校正業者　テクノレント株式会社）
- ……etc

菊水電子工業株式会社トレーサビリティ体系図

2020,8,1



MES-Q-006-10